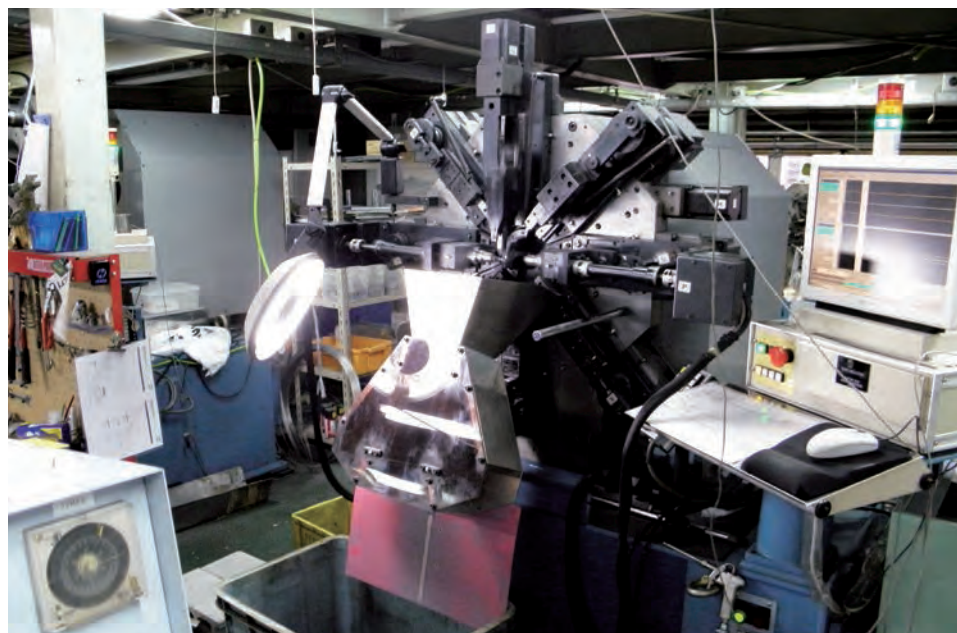


富士発条 株式会社

スピードと品質で顧客を
満足させるバネメーカー海外
発注可
納期
相談
企画力
自信有
コスト
相談
オンリー
ワン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応

24 時間稼働を実現。効率的な量産を可能にするバネ加工機

業務
内容優れた提案・開発力で
広範な産業分野に評価

硬鋼線やステンレス線などを用い、主にコイルバネやトーションバネの開発から製作、販売を手掛ける。またバネ材を使った多様な線材加工も得意とする。生産は各種NC高速マシンと手加工の両立で試作から量産まで対応。業容で注目されるのが、ガスコンロの安全センサー向けバネ。世界で50%のシェアを占めるアッセンブリメーカーへ月間50万〜60万个納入している。また、自然冷媒ヒートポンプ（エコキュート）のパイプ連結部に同社開発のバネが留め具として採用された。家電をはじめ生活関連、各種プラントなど広範な産業分野で同社の提案・技術開発力が評価されている。

強み
技能者の経験と若手の
チャレンジ精神で応える

60余年、線バネ加工一筋で培ったノウハウと技術力が最大の強み。バネは素材および線材の径や太さなど隠れた要素の結集であり、サンプルだけで同等精度の製品を作ることには容易でない。「バネメーカーが意外と浮気されない理由」と山中善博社長は語る。同社では「顧客の要望を探り、顧客とともに製品を創る」を実践。機械調整や治具の自主製作など技能者が蓄積した経験と、若手のチャレンジ精神で精度管理および量産を可能にしている。



高精度なバネ作りには熟練者の「匠」の技。が生かされている

人材
育成少人数精鋭の
技術者集団をめざす

さらに金型を必要とせず寸法変更も容易な線バネ加工の優位性を強調し、板材切り抜き加工などの代替需要を狙う。

全社員19名の内、10名が技能士（金属バネ製造）の資格を持つ。同社は技能資格取得への流れとプロ育成の環境整備に力を入れる。さらに熟練者を中心に技術継承の仕組みを作り、若手社員の技術力向上に成果をあげている。常に少数精鋭精神を掲げ、一人三役以上の掛け持ち作業を実践する教育を展開。近年ではマシンオペレーター、バネ設計および営業業務に至るまで女性社員の起用にも力を入れる。技術系と製作系が連携を深めることで見積もりから納品までのスピード処理を実現し、新規受注獲得へ体制を強固にしている。

今後の
展望
競争力アップに
継続的な設備導入を検討

受注量が漸減傾向にある中、品質で競争力を高めるには設備導入が不可欠。補助金制度などを活用し平成26年内に太物コイルングマシン、27年度には端面研磨機の導入を検討している。ここ数年の設備導入で、採算の合わなかった（手作りで創り上げる）製品にも挑戦できるようになった。特に熟練者の技に託していた製品を若手が機械で作れるようになり、「機械が人を育てる」流れを実感している。一方、「匠」の技量を若手に繋ぐ体制作りも強化する。さらに地域との関連性を深め、将来的には地元学生を社員に迎える環境を築きたい。

COMPANY PROFILE

富士発条株式会社

大阪
26

ISO 14001

当社の
歴史

昭和28年5月、兄弟が力を合わせ東大阪の地に創業。バリカンバネの製作に携わったことでバネメーカーとしての一歩を踏み出しました。その後、本拠を大阪・天満に移し音響機器内の超精密ばねやアイロンばねなど独自技術で大手家電メーカーとの取引を伸ばしました。高度経済成長期を経て昭和44年3月、現在の地（大東市）に社を移転。熟練者による手作り作業のノウハウを基本に設備を随時導入。機械化への方向性を強めながら、創業者の精神「顧客満足」を貫いています。

「誠実」と「感謝」を信念に決して嘘をつかず、いつも感謝の気持ちを持って顧客と接しています。社業を通し、地域社会へ恩返しすることを目標としています。

代表取締役 山中 善博さん



■主な事業内容

精密コイルバネ・線細工
加工品の開発・設計・
製作・販売

■主な取引先（納入先）

家電、ガス、ポンプ、バルブ、
自動車内装関連、業務用
プリンターなど各業界の
メーカー住 所／〒574-0044
大東市諸福3-10-1
T E L／072-871-5161
F A X／072-874-8214
創 業／昭和28年5月
設 立／昭和36年1月
資本金／2,500万円
従業員／19名

http://www.fuji-spring.co.jp